

一般社団法人おにぎり協会への加入について

本市を代表する特産物である「富士のお茶」の更なる認知度向上や販路拡大を図るため、おにぎりや関連食材の魅力を発信している「一般社団法人おにぎり協会」に、お茶を特産物とする自治体として初めて、5月1日に加入いたしました。

今後は、同協会の自治体会員や企業会員と連携を図り、「おにぎりサミット」等のイベントに積極的に参加し、富士のお茶のPRに取り組んでまいります。

これにより、富士のお茶のファンを増やすとともに、本市の魅力発信に一層努めてまいります。

1 一般社団法人おにぎり協会について

(1) 加入の経緯

一般社団法人おにぎり協会は平成26(2014)年に設立し、おにぎりや関連食材の魅力を国内外へ発信する取組を実施している。令和5(2023)年から自治体会員を募りはじめ、令和6(2024)年度末には11自治体が会員として参画している。

ほうじ茶ブランド化事業の取組の中で、同協会の活動にふれる機会があり、富士山と茶畑の景観で有名な「大淵笹場」などの本市の風景に感銘を受けた同協会の代表から、本市に参画してもらいたいとの依頼があった。

同協会の自治体会員は、「1製品1自治体」の登録形態を取っているが、お茶を特産物としている自治体は参画しておらず、富士のお茶の販路を拡大する絶好の機会と捉え加入に至った。

(2) おにぎり協会の概要

名 称	一般社団法人おにぎり協会	設 立	平成26(2014)年2月20日
代表理事	中村 祐介	所在地	神奈川県鎌倉市
主な事業	・おにぎり文化の研究、執筆、出版物の刊行 ・おにぎりイベントの開催 ・おにぎりコンテンツを活用した自治体・団体・企業コンサルティング など		

(3) おにぎり協会の自治体関連事業

- ①おにぎりサミットの開催
- ②自治体会員主催のイベントへの出展協力
- ③自治体会員同士で連携したキャンペーンの実施
- ④おにぎりを軸とした自治体会員の地域食材・産品等の認知度向上や販路拡大等に繋げる事業の実施

(4) 自治体会員 13自治体

自治体	特産物	自治体	特産物	自治体	特産物
新潟県南魚沼市	米	愛媛県今治市	塩	富山県魚津市	蟹
新潟県村上市	鮭	埼玉県深谷市	ねぎ	北海道羅臼町	こんぶ
福岡県柳川市	海苔	山形県米沢市	牛	岩手県陸前高田市	牡蠣
和歌山県みなべ町	梅	福島県伊達市	鶏	※令和6年度末 11自治体	

令和7年度加入／青森県大間町：鮪 静岡県富士市：茶

(5) 企業会員 18社

ラップやホイル、雑穀、炊飯器やコンビニエンスストアなど、おにぎりに関連する企業が会員となっており、多様な取組が可能である。

2 今後の活動

(1) おにぎりサミットへの参加

自治体会員の首長が参加するおにぎりサミット（東京大手町で開催）に参加し、富士のお茶や特産物のPRを行う。

- ・令和8年1月に、おにぎりサミット2026に参加予定

【令和7年2月開催 おにぎりサミットの様子】



(2) おにぎり協会主催のイベントや自治体会員主催のイベントに参加

自治体会員が主催するイベントに参加し富士のお茶をPRするとともに、本市が主催するイベント等に他の自治体会員の参加を募る。

- ・他の自治体会員が主催するイベントへの積極的な参加
- ・令和8年3月本市主催のほうじ茶ブランドマルシェに自治体会員の参加を呼びかけ

3 期待される効果

(1) 地域ブランド力の向上

富士のお茶を全国に広めることで、本市の知名度やブランド力が向上
富士のお茶だけではなく、本市の特産物や魅力を発信

(2) 新たな販路開拓

自治体会員の中にお茶の産地ではない自治体もあることから新たな販路開拓が期待

(3) 新たな商品の開発

自治体会員や企業会員との連携を通じて、富士のお茶を使った新商品やコラボ商品を開発

(4) 観光誘客促進

お茶とおにぎりのコラボレーションを通じて、本市の自園、自製、自販のこだわりのお茶や手揉茶「天下富士」などの観光資源としての魅力を高め、観光誘客を促進

(5) ネットワークの拡大

自治体会員や企業会員との新たなネットワークを拡大することで、共同PR、情報共有、各種イベントへの相互乗り入れを行う

問合せ 産業交流部 農政課 農業振興担当
電話／0545-55-2781 内線／2564 FAX／0545-53-2550
e-mail／nousei@div.city.fuji.shizuoka.jp



おにぎり協会 HP